(第3種郵便物認可)



分の署名を森田健作知事宛 め、一万五千三百六十五人 の森)を、県立公園として 早期に整備することを求 谷の森」(通称・おおたか てに提出したと発表した。 力が生息する同市の「市野 とやま」は十六日、オオタ

するNPO法人「NPOさ 流山市で自然保護活動を

隣市の住民もいる。つくば 者の多くは流山市民で、近 同NPOによると、署名

いると説明した。 同市と対応の協議を始めて 施も要望している。樫理事 タカなど貴重な動植物を失 地課に署名簿を出した。公 わないようにする施策の実 (五〇らが十五日、県公園緑 長によると、県の担当者は 園整備を終えるまで、オオ

た。

同NPOの樫聡理事長 に取り組みたい」と話し 県の協議に参加して公園化 エクスプレス(TX)の沿 シンボルのオオタカの生息 が実現するまでの環境保全 算の問題もあるので、市や 理事長は「早期実現には予 線開発による雑木林や田 感を表していると指摘。樫 畑の減少と、豊かな自然の に対する市民の強い危機

おおたかの森」早期公園化 県に署名す 五万5365人

NPOなど提出

線開発で周辺の市街化が進

呼び掛け団体になり、 一月から署名を集めてい

(飯田克志)

んでいることに危機感を持

終了時期は未定。TXの沿 用地買収などが遅れ、整備 整備する方針を示したが、 九六年度に県立公園などに 市野谷の森は、県が一九 った同NPOなど三団体が

面电新聞 45A16A 新和 2015

山のオオタカを守る会提供) オタカ=流山市で(昨年、流 市野谷の森」に生息するオ

課に提出した。全体の の署名を県公園緑地 日、1万5365人分 内の環境3団体は15 の県立公園化を早期 に実現するため、市 発備完了時期が決まっ 流山市の「市野谷の森」 通称・おおたかの森) オオタカが生息する 身近な雑木林や田畑が 宅開発が急速に進み、 できた。ここ数年、住 の署名を集めることが の約11%という、多く 聡代表は「有権者人口 のが狙い。 ていない県の県立公 園事業を加速化させる NPOさとやまの樫

市野谷の森」県立公園早期に

1万565人署名提出 流山3団体

> な施策を実施してほし ことのないように必要 するまでの間にも、貴 実現に向けて必要な業 重な動植物が失われる 務を進め、公園が実現 メント。「公園の早期 危機感の現れだ」とコ タカの生息が脅かされ どんどん失われ、オオ ていることへの市民の 橋口正